

# 消防年報



射 水 市 消 防 本 部

[富 山 県]

平成 3 0 年 刊 行

## 射水市民憲章

射水市は、<sup>おお</sup>雄雄しい立山を東に仰ぐ富山県のほぼ中央に位置しています。

「いみず」という地名は、わが国最古の歌集「万葉集」の中にもすでに表われています。

わたしたち市民は、この風土と歴史、輝かしい文化と産業を、誇りと責任をもって未来へと引き継ぎ、一人ひとりが豊かに、よく生きるまちをつくりあげするため、ここにこの市民憲章を定めます。

一 まもろう

海、川、野そして里山に<sup>いのち</sup>生命あふれるまち

一 育てよう

心身ともに健やかで明るく潤いのある<sup>うらお</sup>家庭を築くまち

一 生みだそう

学びと勤労に励み安らぎとにぎわいのあるまち

一 創りだそう

文化を受け継ぎ産業をさかんにし豊かで活力のあるまち

一 深めよう

世界に開かれた人の和のゆき交うまち

平成十九年一月一日 制定

射水市民の歌

水きららかに街を射<sup>さ</sup>して

作詞 村田さち子

一 果てしなく 広がる

いみず野の キャンパス

描かれた夢は 流れになり

水きららかに 街を射して

日本海へ

この街を歩くだけで

心湧きたつ

かけがえのない ふるさと

二 いみず野に さざめく

幸せの コーラス

それぞれの祈り 響き合い

歌きららかに 風と流れ

あいの風に

この街で生れ育ち

君に会えた

かけがえのない ふるさと





きららかな きららかな ふるさと ああー！




平成十九年三月三十一日 制定

# 射水市消防ミニ概要

平成30年4月1日現在

	本部・署所	消防吏員数	消防団員数	予 算
消防機構				 (平成30年度当初予)
予 算	消防本部 1 消防署 2 出張所 2	実員 114 定員 115	実員 725 定員 757	市一般会計予算 38,600,000千円 消防費 1,318,097千円

	ポンプ車	はしご車等	救急車	消防水利
消防車両				
消防水利	署所 ポンプ車 7台 消防団 ポンプ車 26台	はしご車 1台 化学車 1台 救助工作車 2台 大型化学高所放水車 1台 泡原液搬送車 1台	高規格救急車 5台	消火栓 1,215 防火水槽 617

平成29年 統 計	火災件数	救急出場件数	救助出場件数	119番着信件数
火災 救急 救助 119番				
	12件 (うち建物火災 7件)	3,266件	64件	4,507件 (うち携帯電話 1,508件)

	防火対象物	危険物施設	立入検査数	自主防災
予 防				
自主防災	3,664施設	631施設数	防火対象物 468回 危険物施設 292回  (H29年度中)	幼・少年消防クラブ 45 婦人防火クラブ 12 私設・自主消防団 30



## はじめに

平成17年11月1日に新湊市・小杉町・大門町・大島町・下村が合併し<sup>いみず</sup>射水市となりました。

この年報は、射水市消防の現況と平成29年（度）中の消防行政に関する実態を統計的に収録し、今後の参考とするとともに、射水市消防を広く一般的に紹介することを目的として編集しました。

なお、諸表については、表の上部にそれぞれ記載した年月日をもって作成してあります。

この年報が消防機関はもとより、広く関係各位に利用され、消防行政の推進のための参考資料となれば幸いと存じます。

平成30年7月

射 水 市 消 防 本 部

# 目 次

## ○射水市消防ミニ概要

### 総 括 編

#### 1 射水市の概況

- (1) 位置及び面積 ..... 1
- (2) 市域の変遷及び人口の推移 ..... 2
- (3) 一般会計予算額と消防予算額との比較 ..... 2
- (4) 消防予算額と人口関係 ..... 2

#### 2 射水市消防の誕生

- (1) 消防の起源 ..... 2

### 総 務 編

#### 1 組 織

- (1) 組織図 ..... 3
- (2) 消防力の現有 ..... 3
- (3) 消防庁舎 ..... 4～5
- (4) 事務分掌 ..... 6～8
- (5) 消防相互応援協定の状況 ..... 9

#### 2 人 事

- (1) 職員配置状況 ..... 10
- (2) 階級別年齢状況 ..... 11
- (3) 階級別勤続年数状況 ..... 11
- (4) 特殊技能資格取得状況 ..... 12
- (5) 諸手当状況 ..... 12
- (6) 消防関係表彰状況 ..... 13
- (7) 教養・研修状況 ..... 14

#### 3 通 信

- (1) 無線局の現況 ..... 15～16
- (2) 通信施設系統図 ..... 17
- (3) 119番着信状況 ..... 18
- (4) 消防テレホンガイド利用状況 ..... 18
- (5) 最近5年間の災害119番着信状況 ..... 18
- (6) 火災警報・注意報発令状況 ..... 18

### 予 防 編

#### 1 防火対象物

- (1) 防火対象物の状況 ..... 19
- (2) 予防査察と防火管理の状況 ..... 20
- (3) 消防用設備等の設置状況 ..... 21
- (4) 建築同意事務処理件数 ..... 22
- (5) 予防関係届出状況 ..... 22

#### 2 危険物

- (1) 危険物施設状況 ..... 23
- (2) 危険物規制事務の状況 ..... 24
- (3) 危険物施設別法規制 ..... 25

#### 3 広 報

- (1) 広報活動状況 ..... 26
- (2) 住宅防火診断等の結果 ..... 26

## 警 防 編

- 1 消防機関の出動
  - (1) 災害等出動状況 ..... 27
- 2 機械及び施設
  - (1) 消防車両の現況 ..... 28～29
  - (2) 特殊資器材の保有状況 ..... 30
  - (3) 消防水利の現況 ..... 31

## 統 計 編

- 1 火災統計
  - (1) 最近 5 年間の火災概要 ..... 32
  - (2) 平成 29 年中の火災概要 ..... 33
  - (3) 出火原因別火災発生状況 ..... 34
  - (4) 火災による死傷者状況 ..... 35
- 2 救急統計
  - (1) 最近 5 年間の救急概要 ..... 36
  - (2) 平成 29 年中の救急概要 ..... 37
  - (3) 医療機関別搬送人員状況 ..... 38
  - (4) 救急隊員の行った応急処置状況 ..... 39
- 3 応急手当普及啓発
  - (1) 最近 5 年間の救命講習受講者数 ..... 40
  - (2) 対象者別受講状況 ..... 40
  - (3) 修了証交付状況 ..... 40
- 4 救助統計
  - (1) 最近 5 年間の救助概要 ..... 41
  - (2) 事故種別救助活動状況 ..... 41

## 消 防 団 編

- 1 消防団組織図 ..... 42
- 2 階級別年齢状況 ..... 43
- 3 報酬・手当状況 ..... 44
- 4 在職年数状況 ..... 44
- 5 消防団員の職業構成及び就業形態別の状況
  - (1) 消防団員の職業構成 ..... 44
  - (2) 就業形態別の状況 ..... 44

## 自 主 防 災 組 織 編

- 1 射水市危険物安全協会の現況
  - (1) 会員数 ..... 45
  - (2) 活動概要 ..... 45
- 2 私設消防団等の現況 ..... 46
- 3 消防クラブの現況
  - (1) 幼年消防クラブ ..... 47
  - (2) 少年消防クラブ ..... 47
- 4 婦人防火クラブの現況 ..... 48
- 5 防火推進委員会の現況 ..... 48

# 總 括 編

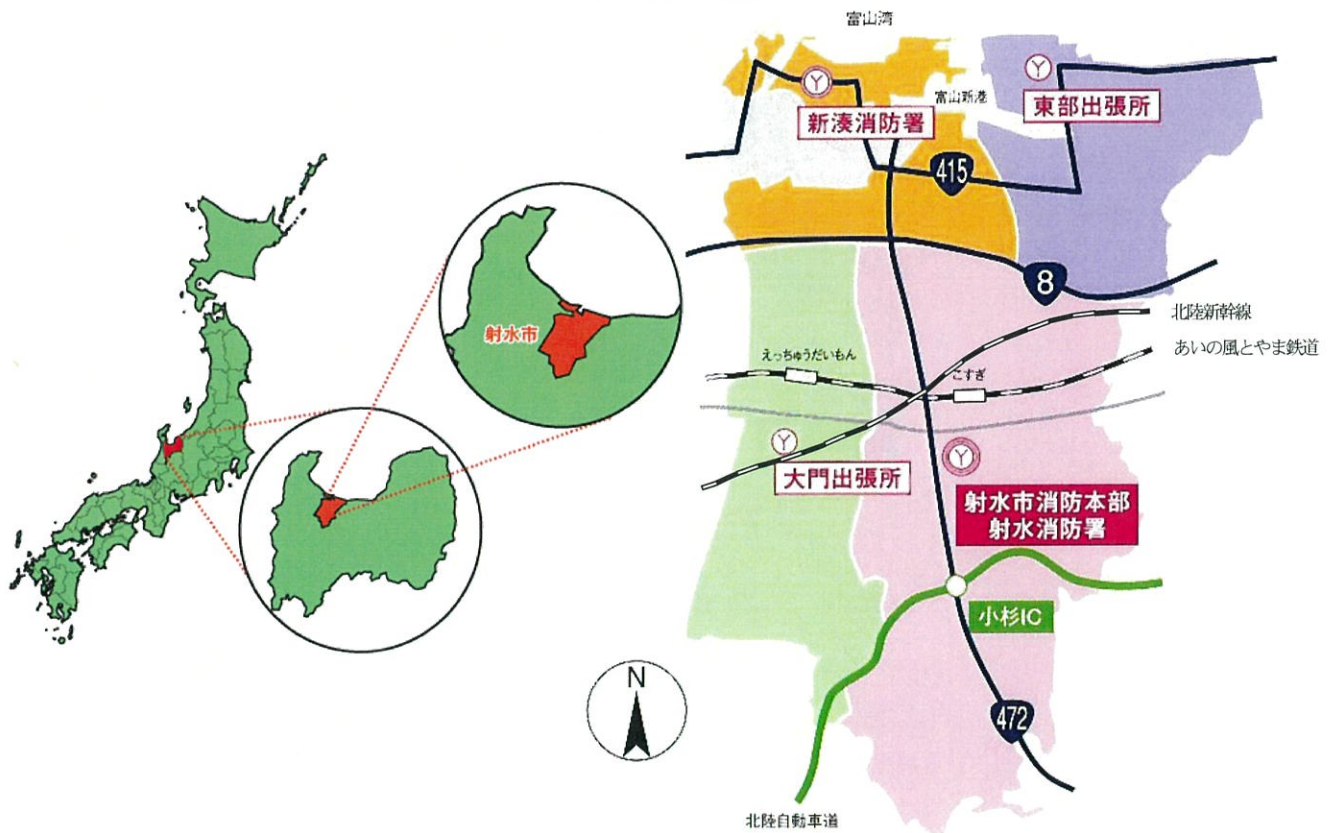
# 1 射水市の概況

## (1) 位置及び面積

射水市は、環日本海交流地点である富山県のほぼ中央に位置しており、市の東は富山市、西は高岡市、南は富山市、砺波市に接し、北は日本海最大の湾である富山湾に面している。

面積 km <sup>2</sup>	距離 (km)		位置		
	東	西	方位	地名	経緯度
109.43	10.9	16.6	東端 西端 南端 北端	本江 西広上 水上谷 庄西町一丁目	東経137°11′ " 137°02′ 北緯36°38′ " 36°47′

管内概要図





(2) 市域の変遷及び人口の推移 (平成17年11月1日 1市3町1村が合併し射水市となった。)

平30.4.1現在

年	人口(人)	世帯数(世帯)
平成26年	94,684	33,390
平成27年	94,404	33,764
平成28年	94,147	34,077
平成29年	93,147	34,462
平成30年	93,343	34,768

※ 平成24年より外国人登録者数、世帯数を含む。

(3) 一般会計予算額と消防予算額との比較

種別	平成30年度 (当初予算)	
一般会計	38,600,000千円	
消防費	1,318,097千円	
比率	3.4%	

(4) 消防予算額と人口関係

種別 年度	消防予算額 (単位：千円)	人口 (人)	市民1人あたり の消防費(円)	世帯数 (世帯)	1世帯あたり の消防費(円)
平成30年度	1,318,097	93,343	14,121	34,768	37,911

## 2 射水市消防の誕生

(1) 消防の起源

慶長14年(1609年)、富山の大火に刺激されて旧新湊地内に火消しの組織ができたものと言われているが明らかでなく、史実としては明和年間各町に詰所を作り、2人若しくは8人の詰員をおいたとされる。当時としては周到なものであったと記録されている。

又、射水消防組合設立以前の射水郡内の消防実態は、昭和25年4月以前には管内に消防署はなく、富山県内としても常備消防の数は少なかったが、富山県の指導により小杉町に消防本部(署)が設置された。

一方、旧新湊市は昭和26年に新湊市消防本部が設立された。

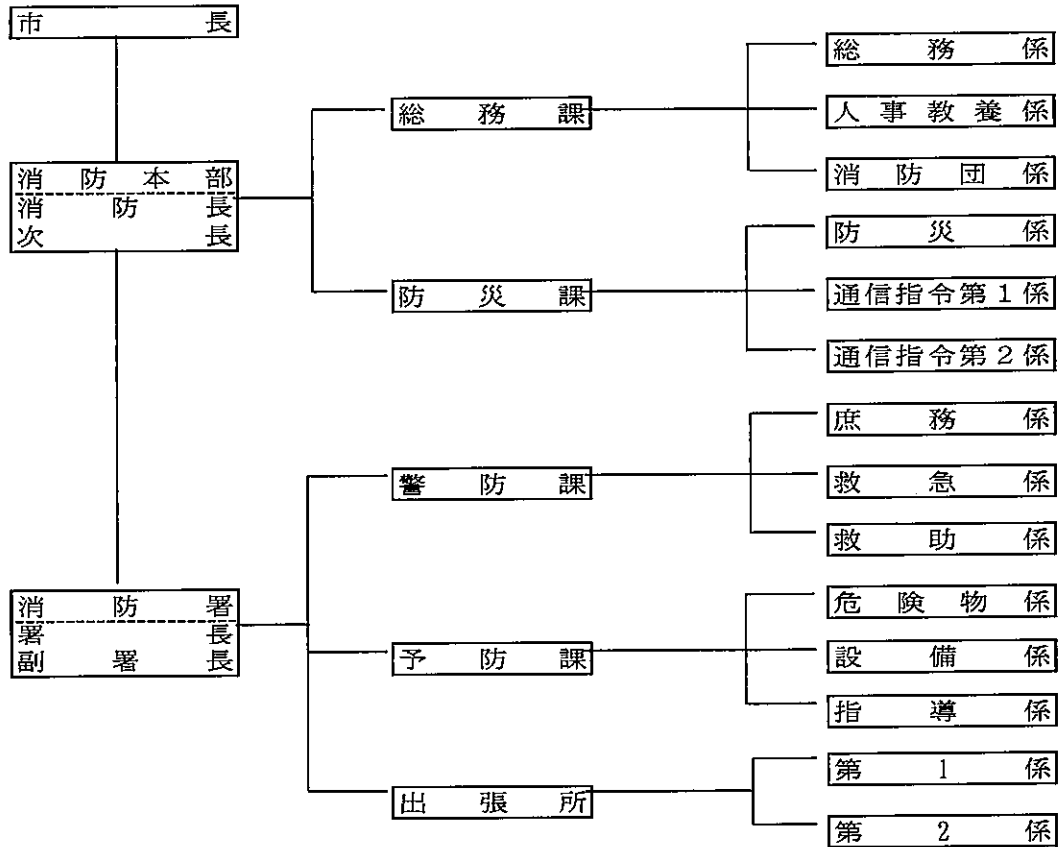
射水市消防本部の設置は、市町村合併(1市3町1村)の新市発足と同時に、それまでの射水消防組合消防本部庁舎を市消防本部とし、1本部2消防署2出張所体制でスタート、職員定数は115名となった。各署所には、消防ポンプ車・高規格救急車・救急救命士を配備し管内住民に均一な消防行政を行えるよう配備している。

# 総務編

# 1 組 織

(1) 組織図

平 30. 4. 1 現在



(2) 消防力の現有

平 30. 4. 1 現在

区 分		現 有	区 分		現 有
消防本部・署	消 防 署	2	消 防 団	屯 所	26
	出 張 所	2		消 防 団 員	725
	消 防 吏 員	114		消 防 ポンプ自動車	26
	消 防 ポンプ自動車	7	消 防 水 利	消 防 水 利 ( 消 火 栓 ) ( 防 火 水 槽 )	1,215 617
	はしご自動車	1			
	化 学 消 防 車	1			
	大型化学高所車	1			
	泡原液搬送車	1			
	救 急 自 動 車	5			
	救 助 工 作 車	2			
	指 揮 車	2			

### (3) 消防庁舎

射水市消防本部 ・ 射水消防署

〒939-0332 射水市橋下条1522番地



代表電話	0766-56-0119
F A X	0766-56-9543 0766-56-9542
火災問合せ専用 Eメール	0766-56-9939 fire@city.imizu.lg.jp

射水消防署（併設） 平成17年3月31日竣工

敷地面積	庁舎 4,960m <sup>2</sup> 訓練場 5,284m <sup>2</sup>
建築構造	鉄骨造3階建（一部平屋建）
付帯設備	通信塔（高さ地上45m）
庁舎延面積	2,906.90m <sup>2</sup>
訓練塔概要	A塔5階建127.59m <sup>2</sup> B塔3階建240.00m <sup>2</sup> C塔3階建132.00m <sup>2</sup>

射水消防署大門出張所

〒939-0234 射水市二口1081番地



代表電話	0766-52-0119
F A X	0766-52-6711

平成18年12月27日竣工

敷地面積	1,998.29m <sup>2</sup>
建築構造	鉄骨造2階建（一部平屋建）
庁舎延面積	575.74m <sup>2</sup>

新湊消防署

〒934-0011 射水市本町二丁目13番1号



代 表 電 話            0766-82-8333

F    A    X                0766-82-6826

平成20年12月5日竣工

敷 地 面 積            4,133.98 m<sup>2</sup>

建 築 構 造            鉄骨造3階建（一部平屋建）

庁 舎 延 面 積        2,396.42 m<sup>2</sup>

訓 練 塔 概 要        鉄骨造2階建270.00m<sup>2</sup>

新湊消防署東部出張所

〒939-0225 射水市草岡町二丁目52番地



代 表 電 話            0766-86-0119

F    A    X                0766-86-0851

昭和54年8月31日竣工

敷 地 面 積            2,386.50m<sup>2</sup>

建 築 構 造            鉄筋コンクリート造2階建（一部平屋建）

庁 舎 延 面 積        587.02m<sup>2</sup>



#### (4) 事 務 分 掌

##### ア 消 防 本 部

総務課	総務係	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 公印の管守に関する事。</li> <li>2 予算、決算及び経理に関する事。</li> <li>3 物品の購入、出納及び保管に関する事。</li> <li>4 財産等の維持管理に関する事。</li> <li>5 文書の收受発送に関する事。</li> <li>6 条例、規則、規定等の制定改廃に関する事。</li> <li>7 補助事業に関する事。</li> <li>8 その他他課係の主管に属しない事務に関する事。</li> </ol>
	人事教養係	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 職員及び団員の人事・教養に関する事。</li> <li>2 職員及び団員の福利厚生に関する事。</li> <li>3 職員及び団員の給貸与品に関する事。</li> <li>4 職員及び団員の公務災害補償に関する事。</li> <li>5 職員及び団員の表彰に関する事。</li> <li>6 消防職員委員会に関する事。</li> </ol>
	消防団係	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 団員の組織に関する事。</li> <li>2 消防団の会議に関する事。</li> <li>3 消防団の研修、服務に関する事。</li> <li>4 消防協会に関する事。</li> <li>5 その他消防団に関する事。</li> </ol>
防災課	防災係	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 災害の警戒及び防ぎょ計画に関する事。</li> <li>2 総合防災訓練に関する事。</li> <li>3 消防計画に関する事。</li> <li>4 救急・救助業務に関する事。</li> <li>5 消防機械及び装備の整備に関する事。</li> <li>6 防災会議等の関係機関との連絡調整に関する事。</li> <li>7 緊急消防援助隊に関する事。</li> <li>8 自主防災組織の訓練等に関する事。</li> <li>9 消防水利に関する事。</li> <li>10 予防業務の決裁事務に関する事。</li> </ol>
	通信指令 第1係 第2係	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 火災・救急・救助出動の指令管制に関する事。</li> <li>2 気象警報等の発令に関する事。</li> <li>3 通信施設等の維持管理に関する事。</li> <li>4 消防統計に関する事。</li> <li>5 災害弱者等の支援情報に関する事。</li> <li>6 消防相互応援協定に関する事。</li> <li>7 消防施設整備計画に関する事。</li> <li>8 消防用水、水道の断減水、道路工事又は占有の届出に関する事。</li> </ol>

イ 消 防 署

警防課	庶務係	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 公印の管守に関する事。</li> <li>2 予算及び経理に関する事。</li> <li>3 物品の購入、出納及び保管に関する事。</li> <li>4 財産等の維持管理に関する事。</li> <li>5 文書の收受発送に関する事。</li> <li>6 職員及び団員の庶務に関する事。</li> <li>7 消防水利の維持管理に関する事。</li> </ol>
	救急係	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 救急対策に関する事。</li> <li>2 救急技術の指導及び訓練に関する事。</li> <li>3 救急資器材の維持管理に関する事。</li> <li>4 医療機関との連絡調整に関する事。</li> <li>5 救急統計に関する事。</li> <li>6 応急手当の普及啓発に関する事。</li> <li>7 メディカルコントロール協議会に関する事。</li> </ol>
	救助係	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 救助対策に関する事。</li> <li>2 救助技術の指導及び訓練に関する事。</li> <li>3 救助統計に関する事。</li> <li>4 消防機械装備の維持管理に関する事。</li> <li>5 消防訓練及び消防操法に関する事。</li> <li>6 警防計画（防ぎよ計画）に関する事。</li> <li>7 水難救護に関する事。</li> <li>8 消防警備に関する事。</li> <li>9 自主防災組織の指導育成に関する事。</li> </ol>
予防課	危険物係	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 危険物の許可及び届出に関する事。</li> <li>2 危険物取扱者に関する事。</li> <li>3 危険物施設の立入検査及び指導に関する事。</li> <li>4 石油コンビナートに関する事。</li> <li>5 少量危険物及び指定可燃物の貯蔵又は取扱いの届出に関する事。</li> <li>6 液化石油ガスその他高圧ガスに関する事。</li> <li>7 炉、厨房設備、温風暖房機、ボイラー、給湯湯沸設備、乾燥設備、サウナ設備、ヒートポンプ冷暖房機、火花を生ずる設備及び放電加工機の届出に関する事。</li> </ol>
	設備係	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 建築物の許認可及び同意事務に関する事。</li> <li>2 消防用設備等の届出及び検査に関する事。</li> <li>3 消防設備士に関する事。</li> <li>4 防火対象物の立入検査及び指導に関する事。</li> <li>5 防火管理者及び消防計画に関する事。</li> <li>6 消防用設備等点検結果報告に関する事。</li> <li>7 喫煙及び裸火の使用並びに危険物品の持込みの例外適用に関する事。</li> <li>8 防火対象物の使用届出に関する事。</li> <li>9 変電設備、発電設備、蓄電池設備、ネオン管灯設備及び水素ガスを充てんする気球の設置の届出に関する事。</li> </ol>

予防課	指導係	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 火災の原因調査及び損害調査に関すること。</li> <li>2 火災統計に関すること。</li> <li>3 消防広報に関すること。</li> <li>4 幼年、少年消防クラブ、婦人防火クラブ等の指導に関すること。</li> <li>5 危険物安全協会に関すること。</li> <li>6 住宅防火対策に関すること。</li> <li>7 催物の開催、露店の開設及び物件の搬出の届出に関すること。</li> <li>8 指定洞道等の届出に関すること。</li> <li>9 火災と紛らわしい煙又は火炎を発するおそれのある行為及び煙火の打ち上げ又は仕掛けの届出に関すること。</li> </ol>
出張所		<ol style="list-style-type: none"> <li>1 職員の庶務に関すること。</li> <li>2 住宅防火対策に関すること。</li> <li>3 消防水利の維持管理に関すること。</li> <li>4 救急資機材の維持管理に関すること。</li> <li>5 消防機械装備の維持管理に関すること。</li> <li>6 警防計画に関すること。</li> </ol>

(5) 消防相互応援協定の状況

応援協定の名称	協定年月日	協定の内容
富山県市町村消防相互応援協定	S 4 4 . 2 . 7	協定市町村（県下15市町村） 相互応援の種類 (1) 火災防ぎよのための消防隊の派遣 (2) 大規模な災害事故における救助隊及び救急隊の派遣 (3) その他の災害に際し防ぎよに必要な人員及び資器材の援助
船舶火災の消防活動に関する業務協定	S 4 8 . 5 . 1 7	協定関係市町（9関係市町） ・伏木海上保安部 ・富山市 ・高岡市 ・魚津市 ・氷見市 ・滑川市 ・黒部市 ・入善町 ・朝日町 区域 関係市町それぞれの行政区域に属する沿岸水域（港湾及び漁港を含む）とする。 消火活動の担任区分 (1) ふ頭岸壁等にけい留された船舶、上架及び上渠中における船舶の消火活動は主として関係の消防機関が担当するものとし、伏木海上保安部はこれに協力するものとする。 (2) 上記以外の船舶の消火活動は主として伏木海上保安部が担任するものとし、関係の消防機関はこれに協力するものとする。
石油コンビナート等特別防災区域消防相互応援協定	S 5 4 . 1 1 . 1	協定市町（2市） ・富山市 ・高岡市 対象とする災害 (1) 火災、爆発、石油等の漏えい又は流出その他の事故が発生した場合 (2) 爆発等により多数の死傷者が発生した場合 (3) その他、前2号に準ずる災害が発生した場合
富山県消防防災ヘリコプター支援協定	H 1 6 . 4 . 1	協定（富山県） 協定区域 市町村等が航空機の支援を求められることができる区域は、市町村等の区域とする。 要求の範囲 (1) 災害が、隣接する市町村等に拡大し、又は影響を与える恐れのある場合 (2) 発災市町村等の消防力によっては、防ぎよが著しく困難と認められる場合 (3) その他救急搬送等緊急性があり、かつ、航空機による活動が最も有効な場合
高速自動車国道北陸自動車道応援協定	H 1 7 . 1 1 . 2 8	協定関係市町（2市1組合） ・富山市 ・高岡市 ・砺波地域消防組合消防本部 区域 小杉 IC から高岡砺波スマート IC 上り線は射水市消防本部 高岡砺波スマート IC から小杉 IC 下り線は砺波地域消防組合消防本部 富山西 IC から小杉 IC 上り線は富山市消防局 小杉 IC から富山西 IC 下り線は射水市消防本部
集団救急相互応援協定	H 2 7 . 1 0 . 1	協定関係市町（2市1組合） ・高岡市 ・氷見市 ・砺波地域消防組合消防本部
消防に関する業務協定	H 2 9 . 1 2 . 2 0	協定（伏木海上保安部） ・射水市沿岸海域及びその沿岸部で災害が発生した場合、相互が協力して消火、捜索、救助等を実施する。

※ 協定の内容については、現在の市町村名で表記しました。

2 人 事

(1) 職員配置状況

平30.4.1現在

組織		階 級	消防監	消 防 司令長	消 防 司 令	消 防 司令補	消 防 士 長	消 防 副士長	消防士	消防 職員	小 計	
消 防 本 部	消 防 長		1								1	
	消 防 次 長			1							1	
	総務課	課長・課長補佐			1		1					2
		総 務 係					1	1				2
		消 防 団 係					(1)					(1)
		人 事 教 養 係									1	1
		派 遣					1	1		2		4
	防災課	課長・課長補佐			1		2					3
		防 災 係					1	1				2
		通 信 指 令 第 1 係					(1)	2	1			3 (1)
		通 信 指 令 第 2 係					1	3				4
小 計			1	3		7 (2)	8	1	2	1	23 (2)	
射 水 消 防 署	署 長			1							1	
	副 署 長				1						1	
	警防課	課長・主幹・課長補佐				1 (1)	1					2 (1)
		庶 務 係					1	1	1	1		4
		救 急 係					1	1	1	2		5
		救 助 係					1	1		2		4
	予防課	課長・主幹・課長補佐				2	1					3
		危 険 物 係					1	1		2		4
		設 備 係					1	1		4		6
		指 導 係					1	1	1	1		4
	大門出張所	所長・所長代理				(1)	1					1 (1)
第 1 係					1	2		2		5		
第 2 係					1	2	1	1		5		
小 計			1	4 (2)	1 1	1 0	4	1 5			45 (2)	
新 湊 消 防 署	署 長			1							1	
	副 署 長				1						1	
	警防課	課長・主幹・課長補佐				1 (1)	1					2 (1)
		庶 務 係					1	1	1	1		4
		救 急 係					1	1		2		4
		救 助 係					1	1	1	2		5
	予防課	課長・主幹・課長補佐				2	1					3
		危 険 物 係					1	1		3		5
		設 備 係					1	2		3		6
		指 導 係					1	1	1	1		4
	東部出張所	所長・所長代理				(1)	1					1 (1)
第 1 係					1	2		2		5		
第 2 係					1	2		2		5		
小 計			1	4 (2)	1 1	1 1	3	1 6			46 (2)	
合 計			1	5	8 (4)	29 (2)	2 9	8	3 3	1	114 (6)	
条 例 定 員							1 1 5					

※ 欄の( )は兼任。

※ 富山県消防学校、富山県防災航空センター、高岡市消防本部派遣者含む。

※ 市役所出向者は含まない。



## (2) 階級別年齢状況

平30. 4. 1現在

階級 年齢	消防監	消防 司令長	消防 司令	消防 司令補	消防 士長	消防 副士長	消防士	合計
20歳未満							2	2
20歳以上～25歳未満							20	20
25歳以上～30歳未満					1	6	11	18
30歳以上～35歳未満					15	2		17
35歳以上～40歳未満					9			9
40歳以上～45歳未満				14	3			17
45歳以上～50歳未満			3	11	1			15
50歳以上～55歳未満		1	4	1				6
55歳以上	1	4	1	3				9
合計	1	5	8	29	29	8	33	113
平均年齢(歳)	58.0	56.2	50.2	46.1	34.6	28.0	24.6	36.2

## (3) 階級別勤続年数状況

平30. 4. 1現在

階級 年数	消防監	消防 司令長	消防 司令	消防 司令補	消防 士長	消防 副士長	消防士	合計
5年未満						1	26	27
5年以上～10年未満					6	5	7	18
10年以上～15年未満					11	2		13
15年以上～20年未満				4	9			13
20年以上～25年未満				6	2			8
25年以上～30年未満		1	3	16	1			21
30年以上～35年未満		1	4					5
35年以上	1	3	1	3				8
合計	1	5	8	29	29	8	33	113
平均勤続年数(年)	36.0	33.6	30.2	25.6	14.0	8.0	3.2	15.6

(4) 特殊技能資格取得状況

種 別		取得者数	
車 両	大 型 ( 普 通 )	79	
	中 型	1	
	普 通	34	
2 級 小 型 船 舶 操 縦 士		27	
潜 水 士		29	
自 整 動 車 士	2 級	ガ ソ リ ン	2
		デ ィ ー ゼ ル	2
無 線 技 士	第 2 級		108
	レ ー ダ ー		1
小 型 移 動 式 ク レ ーン 講 習		66	
玉 掛 技 能 講 習		88	
ガ ス 溶 接 作 業 者		13	
タ ン ク 底 部 板 厚 測 定 講 習		2	
特 定 化 学 物 質 等 作 業 主 任 者		8	

平30. 4. 1現在

種 別		取得者数
救 急 救 命 士		43
認 定	気 管 挿 管	23
	薬 剤 投 与	25
救 急 隊 員	標 準 課 程	60
	Ⅱ 課 程	9
	応 急 手 当 指 導 員	78
	外 傷 セ ミ ナ ー 受 講 者 ( J P T E C )	77
集 団 災 害 研 修 受 講 者 ( M C L S )		28
危 険 物 取 扱 者	甲 種	2
	乙 種	74
	丙 種	8
消 防 設 備 士 種 乙	6 類	12
	7 類	1
予 防 技 術 検 定	防 火 査 察	41
	消 防 用 設 備	13
	危 険 物	22

(5) 諸手当状況

平30. 4. 1現在

手 当	単 位	金 額		手 当	単 位	金 額	
火災・救助出動	1回	はしご隊員	300円	救 急 出 場	1回	救急救命士	500円
		その他隊員	200円			救急救命士 (不搬送時)	200円
潜水業務	1回	潜水隊員	1,500円				
災害業務手当	日額	緊急消防援助 隊派遣隊員	500円	海上危険	1回	隊 員	1,000円

(6) 消防関係表彰状況

平29. 4. 1~平30. 3. 31

表彰者とその種別		被表彰者		消防 吏員	元職 消防 員	消防 団員	元団 消防 員	一 般 人	団 体
叙 勲	叙 勲 瑞 宝 単 光 章						3		
	危 険 業 務 従 事 者 叙 勲 瑞 宝 単 光 章				1				
消 防 庁 長 官	永 年 勤 続 功 勞 章	1				3			
	功 勞 章								
県 知 事	顕 功 章								
	功 績 章					2			
	精 勤 章	1				6			
	無 火 災 表 彰								7
	現 場 表 彰					24			
	退 職 消 防 団 員 報 償 感 謝 状						2		1
市 長	市 政 功 勞 章					5			
日 本 消 防 協 会 長	功 績 章					1			
	精 績 章					2			
	勤 続 章	3				7			
県 消 防 協 会 長	功 績 青 花 章					4			
	功 績 黄 花 章					4			
	勤 続 緑 花 章					18			
	勤 続 銀 章					27			
	赤 色 章					4			
	青 色 章								
	黄 色 章								
	永 年 勤 続 退 職 者 感 謝 状				2		15		
全 国 消 防 長 会	永 年 勤 続 功 勞 章								
	特 別 功 勞 章								

## (7) 教養・研修状況

平30. 3. 31現在

区 分		年 度		平成	平成	平成	平成	平成	計
		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度			
消 防 大 学 校	新 任 消 防 長 科								
	予 防 科								
	火 災 調 査 科				1			1	
	新 任 教 官 科		1				1	2	
県 消 防 学 校	幹 部 科	1	1	1	1	2		6	
	初 任 科	4	7	6	7	4		28	
	危 険 物 課 程	2		2		2		6	
	予 防 査 察 科		2		2			4	
	火 災 調 査 科	2		2		2		6	
	救 助 科	2		2		2		6	
	救 急 科	4	4	3	3	3		17	
	機 関 員 養 成 講 習	2	3	4	4	4		17	
	水 難 救 助 講 習	2	2		2			6	
	特 殊 災 害 科		2		2			4	
	警 防 科	2	2	2	2	2		10	
	初 級 幹 部 科		2		2			4	
	中 級 幹 部 科			2		2		4	
上 級 幹 部 科		2		2			4		
そ の 他	救 急 救 命 研 修 所	2	1	1	1			5	
	指 導 救 急 救 命 士 講 習			1				1	
	薬 剤 投 与 追 加 講 習			2				2	
	救 命 士 追 加 講 習 (2 処 置)			5	5	5		15	
	玉 掛 技 能 講 習	2	2	2	2	2		10	
	小 型 移 動 式 クレーン 運 転 技 能 講 習	2	2	2	2	2		10	
	ガ ス 溶 接 作 業 技 能 講 習								
二 級 小 型 船 舶 操 縦 士 技 能 講 習	1	1			1	1	4		

(1) 無線局の現況  
本部・署所

平成30.4.1現在

配置	呼び出し名称	種別	実装波								出力	備考			
			①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧					
本部	いみずほんぶ	基地局	○									10w	第1装置		
				○									"	第2装置	
					○									"	第3装置
						○								"	第4装置
								○						"	第5装置
						○	○	○	○	○	○			"	第6装置
射水	いみず しき	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	10w	指揮車		
	"	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	"	普通ポンプ車		
	"	2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	"	水槽付ポンプ車		
	" かがく	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	"	化学車		
	" はしご	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	"	梯子車		
	" きゅうじょ	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	"	救助工作車		
	" はんそう	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	"	搬送車		
	" しえん	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	"	支援車		
	" ささつ	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	"	査察車		
	" "	2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	"	"		
	" きゅうきゅう	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	"	高規格救急車		
	" "	3	○	○	○	○	○	○	○	○	○	"	"		
	" 101~114		○	○	○	○	○	○	○	○	○	5w	携帯型		
大門	いみず	3	○	○	○	○	○	○	○	○	○	10w	水槽付ポンプ車		
	" きゅうきゅう	2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	"	高規格救急車		
	" 201~204		○	○	○	○	○	○	○	○	○	5w	携帯型		
新湊	いみず しき	2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	10w	指揮車		
	"	4	○	○	○	○	○	○	○	○	○	"	水槽付ポンプ車		
	"	5	○	○	○	○	○	○	○	○	○	"	普通ポンプ車		
	"	6	○	○	○	○	○	○	○	○	○	"	普通ポンプ車		
	" きゅうじょ	2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	"	救助工作車		
	" げんえき	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	"	泡原液搬送車		
	ぼうそういみずしょうぼう	2									○	"	"		
	いみず ささつ	3	○	○	○	○	○	○	○	○	○	"	査察車		
	" きゅうきゅう	4	○	○	○	○	○	○	○	○	○	"	高規格救急車		
	" しんみなとしょうぼう	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	"	卓上型		
" 301~312		○	○	○	○	○	○	○	○	○	5w	携帯型			
ぼうそういみずしょうぼう103										○	"	"			
東部	いみず	7	○	○	○	○	○	○	○	○	○	10w	普通ポンプ車		
	" きゅうきゅう	5	○	○	○	○	○	○	○	○	○	"	高規格救急車		
	" こうしょ	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	"	屈折放水塔車		
	ぼうそういみずしょうぼう	1									○	"	"		
	いみず 401~404		○	○	○	○	○	○	○	○	○	5w	携帯型		
ぼうそういみずしょうぼう101, 102										○	"	"			

実装波  
(デジタル) ①活動波 1  
②活動波 2  
③活動波 3  
④主運用波

⑤統制波 1 (アナログ) ⑧防災相互波  
⑥統制波 2  
⑦統制波 3



配置	呼び出し名称		種別	実装波							出力	備考	
				①	②	③	④	⑤	⑥	⑦			
北部方面団	ほうじょうづ	ぶんだん	1	陸上	○	○	○	○	○	○	○	10w	普通ポンプ車
	しんみなと	"	1		○	○	○	○	○	○	○	"	"
	しょうせい	"	1		○	○	○	○	○	○	○	"	"
	つかはら	"	1		○	○	○	○	○	○	○	"	"
	つくりみち	"	1		○	○	○	○	○	○	○	"	"
	かたぐち	"	1		○	○	○	○	○	○	○	"	"
	しちみ	"	1		○	○	○	○	○	○	○	"	"
	ほりおか	"	1		○	○	○	○	○	○	○	"	"
	えびえ	"	1		○	○	○	○	○	○	○	"	"
	ほんごう	"	1		○	○	○	○	○	○	○	"	"
南部方面団	ひばり	ぶんだん	1	移動局	○	○	○	○	○	○	○	10w	普通ポンプ車
	さんが	"	1		○	○	○	○	○	○	○	"	"
	はしげじょう	"	1		○	○	○	○	○	○	○	"	"
	かなやま	"	1		○	○	○	○	○	○	○	"	"
	おうご	"	1		○	○	○	○	○	○	○	"	"
	くろがわ	"	1		○	○	○	○	○	○	○	"	"
	いけだ	"	1		○	○	○	○	○	○	○	"	"
	たいこうやま	"	1		○	○	○	○	○	○	○	"	"
	なかみなみたいこうやま	"	1		○	○	○	○	○	○	○	"	"
	だいもん	"	1		○	○	○	○	○	○	○	"	"
	くした	"	1		○	○	○	○	○	○	○	"	"
	あさい	"	1		○	○	○	○	○	○	○	"	"
	みとだ	"	1		○	○	○	○	○	○	○	"	"
	ふたくち	"	1		○	○	○	○	○	○	○	"	"
	おおしま	"	1		○	○	○	○	○	○	○	"	"
しも	"	1	○	○	○	○	○	○	○	"	"		

実装波

- (デジタル) ①活動波 1  
 ②活動波 2  
 ③活動波 3  
 ④主運用波

- ⑤統制波 1  
 ⑥統制波 2  
 ⑦統制波 3



(3) 119番着信状況

種別 \ 月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
火災	0	0	2	0	13	5	0	5	0	1	3	0	29
救急	291	231	248	255	248	235	234	246	216	248	273	236	2,961
救助	1	1	3	1	3	0	5	4	7	2	5	1	33
警戒等	7	7	7	10	6	7	6	7	4	25	7	2	95
他市転送	5	15	4	8	10	10	9	5	7	13	7	9	102
間違い	24	18	20	21	30	23	30	28	14	30	16	10	264
いたずら	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	68	63	101	84	97	113	78	68	64	121	99	67	1,023
合計	396	335	385	379	407	393	362	363	312	440	410	325	4,507
119FAX		1		2	1	2			1				7

※その他とは、訓練通報、試験、問合せ、その他をたしたのもの

(4) 消防テレホンガイド利用状況

種別 \ 月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
消防テレホンガイド受信数	930	547	1,030	1,508	1,737	862	491	1,139	1,222	1,324	1,154	632	12,576

(5) 最近5年間の災害119番着信状況

災害種別	年	平成25年		平成26年		平成27年		平成28年		平成29年	
		計		計		計		計			
固定電話	火災	9	1,037	4	921	10	848	8	843	8	845
	救急	983		864		795		785		777	
	救助	12		15		8		15		11	
	警戒等	33		38		35		35		49	
IP電話	火災	12	860	3	953	11	1,010	6	1,024	10	1,176
	救急	830		930		988		1,004		1,154	
	救助	2		3		3		3		3	
	警戒等	16		17		8		11		9	
携帯電話	火災	20	742	4	797	28	935	24	1,005	11	1,097
	救急	656		742		865		932		1,030	
	救助	17		10		15		22		19	
	警戒等	49		41		27		27		37	
合計		2,639		2,671		2,793		2,872		3,118	

(6) 火災警報・注意報発令状況

火災注意報発令	5回
火災警報発令	0回

# 予 防 編

# 1 防 火 対 象 物

## (1) 防火対象物の状況

平30. 4. 1現在

令別表区分		区分	法 17 条 対 象 物 (150 m以上)	中 高 層 建 築 物						
				3階	4階	5階	6階	7階 以上	31m 以上	計
1	イ	劇場・映画館・演芸場又は観覧場	8		1					1
	ロ	公会堂又は集会場	127	8						8
2	イ	キャバレー・カフェ・ナイトクラブ	1	1						1
	ロ	遊技場又はダンスホール	8			1				1
	ハ	性風俗関連特殊営業を営む店舗								
3	イ	待合・料理店その他これらに類するもの	10	3						3
	ロ	飲食店	74	5						5
4		百貨店・マーケット・物品販売業を営む店舗	177	11	1					12
5	イ	旅館・ホテル又は宿泊所	14	3				1		4
	ロ	寄宿舎・下宿又は共同住宅	423	85	48	19	2	4		158
6	イ	病院・診療所又は助産所	72	11	5	2		1		19
	ロ	老人短期入所施設等	45	5	2			1		8
	ハ	老人デイサービスセンター等	67		1					1
二	幼稚園・特別支援学校	5								
7		小・中学校・高等学校・高専・各種学校	96	25	10	2		1		38
8		図書館・博物館・美術館	5							
9	イ	蒸気浴場・熱気浴場その他これらに類するもの	1							
	ロ	イ、に掲げる公衆浴場以外の公衆浴場	9	1						1
10		車両の停車場又は船舶若しくは航空機の発着場	3							
11		神社・寺院・教会	125	1			1	1		3
12	イ	工場又は作業場	963	47	6	3		1		57
	ロ	映画スタジオ又はテレビスタジオ								
13	イ	自動車車庫又は駐車場	78							
	ロ	飛行機又は回転翼航空機の格納庫								
14		倉庫	662	15	7					22
15		全各号に該当しない事業場	540	58	14	3	2			77
16	イ	1~4、5イ、6、9イの複合用途防火対象物	71	20	4	4	2			30
	ロ	イ以外の複合用途防火対象物	78	11	2					13
17		文化財	2							
合 計			3,664	310	101	34	7	10		462

## (2) 予防査察と防火管理の状況

平30.4.1現在

令別表区分		区分	査察 件数	防火管理者			消防計画		
				選任必要対象物		届出数	届出率 (%)	届出数	届出率 (%)
				甲	乙				
1	イ	劇場・映画館・演芸場又は観覧場	7	6		6	100	6	100
	ロ	公会堂又は集会場	32	60	48	73	68	63	58
2	イ	キャバレー・カフェ・ナイトクラブ	1		1	1	100	1	100
	ロ	遊技場又はダンスホール	6	8		8	100	8	100
	ハ	性風俗関連特殊営業を営む店舗							
	ニ	カラオケボックスその他遊興							
3	イ	待合・料理店その他これらに類するもの	3	8	3	10	91	9	82
	ロ	飲食店	34	23	37	38	63	29	48
4		百貨店・マーケット・物品販売業を営む店舗	42	74	31	73	70	63	60
5	イ	旅館・ホテル又は宿泊所	7	11	1	12	100	12	100
	ロ	寄宿舍・下宿又は共同住宅	6	42	3	17	38	11	24
6	イ	病院・診療所又は助産所	17	26	2	26	93	26	93
	ロ	老人短期入所施設等	32	41		41	100	41	100
	ハ	老人デイサービスセンター等	42	38	5	43	100	43	100
	ニ	幼稚園・特別支援学校	2	5		5	100	5	100
7		小・中学校・高等学校・高専・各種学校	37	40		39	98	38	95
8		図書館・博物館・美術館	2	1	2	2	67	2	67
9	イ	蒸気浴場・熱気浴場その他これらに類するもの	1	1		1	100	1	100
	ロ	イ、に掲げる公衆浴場以外の公衆浴場		5	6	8	73	7	64
10		車両の停車場又は船舶若しくは航空機の発着場							
11		神社・寺院・教会	11	84	21	27	26	21	20
12	イ	工場又は作業場	74	102		96	94	77	75
	ロ	映画スタジオ又はテレビスタジオ							
13	イ	自動車車庫又は駐車場	7	5		5	100	5	100
	ロ	飛行機又は回転翼航空機の格納庫							
14		倉庫	37	29	1	26	87	20	67
15		全各号に該当しない事業所	43	91	13	93	89	83	80
16	イ	1～4、5イ、6、9イの複合用途防火対象物	23	42	4	31	67	11	24
	ロ	イ以外の複合用途防火対象物	2	26		21	81	20	77
17		文化財		1	1	1	50	1	50
合計			468	769	179	703	74	603	64

(3) 消防用設備等の設置状況

平30. 4. 1現在

令別表区分		消防用設備等	屋内消火栓設備	スプリンクラー設備	水噴霧消火設備等	動力消防ポンプ設備	屋外消火栓設備	自動火災報知設備	漏電火災警報器	消防機関へ通報する	火災報知設備	非常警報設備	避難器具	誘導灯	連結送水管	消防用水
1	イ	劇場・映画館・演芸場又は観覧場	5					7		5	5			8		
	ロ	公会堂又は集会場	11	1				64		26	85		8	108		
2	イ	キャバレー・カフェ・ナイトクラブ									1			1		
	ロ	遊技場又はダンスホール	4	1	1			8		6	6		1	8	1	
	ハ	性風俗関連特殊営業を営む店舗														
	ニ	カラオケボックスその他遊興														
3	イ	待合・料理店その他これらに類するもの	2					7					3	9		
	ロ	飲食店	1					20			25		7	72		
4		百貨店・マーケット・物品販売業を営む店舗	12	6	2		1	80	1	31	44			146		2
5	イ	旅館・ホテル又は宿泊所	3					10	2	6	2	4	13	1		
	ロ	寄宿舎・下宿又は共同住宅	9					52	1	24	9	88	7	6		
6	イ	病院・診療所又は助産所	2	5	1			31	1	16	6	5	63	2		
	ロ	老人短期入所施設等	1	43	1			46		46	16	3	45	1		
	ハ	老人サービスセンター等	6	1				47		37	8	3	65			
	ニ	幼稚園・特別支援学校	1					5		4	5		5			
7		小・中学校・高等学校・高専・各種学校	51		1		2	78	2	43	15	14	11	1	1	
8		図書館・博物館・美術館	1		1			2		1	1		2			
9	イ	蒸気浴場・熱気浴場その他これらに類するもの	1					1		1	1		1			
	ロ	イ、に掲げる公衆浴場以外の公衆浴場						4	4		5		8			
10		車両の停車場又は船舶若しくは航空機の発着場						1								
11		神社・寺院・教会	3		1		2	6	1	5	53		7	2	1	
12	イ	工場又は作業場	195		20	6	43	495	2	200		3	68	1	33	
	ロ	映画スタジオ又はテレビスタジオ						0								
13	イ	自動車車庫又は駐車場			4			8			1		24			
	ロ	飛行機又は回転翼航空機の格納庫														
14		倉庫	112		2		13	295		97		4	82		8	
15		全各号に該当しない事業所	46		7		12	126	1	66	70	16	56	2	1	
16	イ	1~4、5イ、6、9イの複合用途防火対象物	9	8	1		1	49	2	19	21	22	45	3	1	
	ロ	イ以外の複合用途防火対象物	17		1		7	39	1	3	2	1	8		3	
17		文化財						2		1	1		1			
合計（対象物）			492	65	43	6	81	1,483	18	637	382	182	863	20	50	

## (4) 建築同意事務処理件数

内 訳	年 度	平成	平成	平成	平成	平成
		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
新 築	築	377	329	373	329	224
増 築	築	64	56	28	41	41
改 築	築	3	2	2	2	2
移 転	転	1		1		1
用 途 変 更		3	4	4	5	
そ の 他		1				
合 計		449	391	408	377	268

## (5) 予防関係届出状況

区 分	年 度	平成	平成	平成	平成	平成
		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
消 防 法	防火管理者選（解）任	133	138	123	131	131
	消防計画作成（変更）	185	187	162	171	187
	消 防 用 設 備 等	338	409	401	439	464
	消防用設備等点検結果報告	581	669	608	530	719
	圧縮アセチレンガス等	18	16	20	22	11
射 水 市 火 災 予 防 条 例	防火対象物の使用開始	83	82	94	103	131
	炉 ・ ポ イ ラ ー	25	11	29	33	9
	ヒートポンプ冷暖房機	1		2		1
	乾燥設備、サウナ設備	3	1	2	4	9
	火花を生じる設備					
	放 電 加 工 機					
	発電、変電、蓄電池設備	51	48	49	61	63
	水素ガスを充てんする気球					
	ネオン管灯設備					
	少 量 危 険 物	27	34	37	46	42
	指 定 可 燃 物	21	15	4	8	14
	火災とまぎらわしい煙	66	75	88	96	98
	煙火打上げ、仕掛け	21	18	13	17	16
	催 物 開 催	11	10	25	17	13
	用水、水道の断水、減水		32	18	11	0
	道路使用、工事及び露店開設	5	239	288	340	31
例 外 適 用	12	7	12	13	14	
合 計		1,581	1,991	1,975	2,042	1,953



## 2 危 険 物

### (1) 危険物施設状況

平30. 4. 1現在

製造所等 倍数等		製 造 所	貯 蔵 所						取 扱 所				合 計	
			屋 内	屋 外 タンク	屋 内 タンク	地 下 タンク	簡 易 タンク	移 動 タンク	屋 外	給 油	販 売	移 送		一 般
倍 数 別	5 倍以下		36	25	8	44	2	94	6	5			45	265
	5 倍を超え 10 倍以下	2	19	28	3	33		1	1	7			28	122
	10 " 50 "	5	6	39		16		6	1	47	1		17	138
	50 " 100 "		5	15		4		5		5			3	37
	100 " 150 "	1		4						6			1	12
	150 " 200 "			4		1				11				16
	200 " 1000 "	1	1	7						14				23
	1000 " 5000 "	1	1	1				1					2	6
	5000 倍を超えるもの		2	8								1	1	12
合 計		10	70	131	11	98	2	107	8	95	1	1	97	631
類 別	第 1 類		2										1	3
	第 2 類	2	2											4
	第 3 類		2	1				1						4
	第 4 類	5	60	130	11	98	2	106	8	95	1	1	93	610
	第 5 類													
	第 6 類													
	混 在	3	4										3	10
合 計		10	70	131	11	98	2	107	8	95	1	1	97	631

## (2) 危険物規制事務の状況

平29. 4. 1~平30. 3. 31

製造所等 法規制等		製造所	貯 蔵 所						取 扱 所				そ の 他	合 計	
			屋 内	屋 外 タ ン ク	屋 内 タ ン ク	地 下 タ ン ク	簡 易 タ ン ク	移 動 タ ン ク	屋 外	給 油	販 売	移 送			一 般
許 可	設 置			1		1							3		5
	変 更	2		8				4		9			67		90
完 成 検 査 前 検 査	溶 接														
	水張・水圧			2	1					2					5
完 成 検 査	設 置			1		1							4		6
	変 更	2		6				4		9			57		78
仮貯蔵・仮取扱				3		1						5		39	48
仮 使 用		2		2						7			60		71
氏名・名称・住所変更			14	10		12		16	3	13			19		87
種類・数量変更			3			1							7		11
廃 止			1	1	1	6		9		1			3		22
保安監督者選任・解任		1	4	12		10			1	9			24		61
工 事 施 工				26		1				2		2	267		298
予防規程制定・変更				1						3		1	2		7
公安委員会通報				1									25		26
譲 渡 ・ 引 渡								5		1					6
使用休止・再開				2		2		4		2					10
施 設 変 更		6	2	5				7		20		1	54		95
保 安 検 査				1											1
立 入 検 査	施 設 数	7	14	32		29		76	6	37		1	35	55	292
	延 回 数	7	20	48		33		111	6	47		1	46	57	376
	延 人 員	36	86	190		98		346	19	99		3	161	205	1,243

(3) 危険物施設別法規制

平30. 4. 1現在

法規制等		危険物施設数	危険物を要する保安監督者設	危険物を要する施設保安員設	予防規程作成を要する設	保安検査を要する設	定期点検を要する設
製造所等							
製造所		10	10	3	8		8
貯蔵所	屋内貯蔵所	70	60		4		4
	屋外タンク貯蔵所	131	131		18	8	18
	屋内タンク貯蔵所	11					
	地下タンク貯蔵所	98	12				98
	簡易タンク貯蔵所	2	2				
	移動タンク貯蔵所	107					107
	屋外貯蔵所	8					
	小計	427	205	0	22	8	227
取扱所	給油取扱所	95	95		38		95
	販売取扱所	1	1				
	移送取扱所	1	1	1	1		1
	一般取扱所	97	87	4	22		25
	小計	194	184	5	61		121
合計		631	399	8	91	8	356
事業所の数		266					

### 3 広 報

#### (1) 広報活動状況

活動内容	年 度				
	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
防 火 教 室	20	23	23	33	54
防 火 パ レ ー ド	2	2	2	2	4
巡 回 広 報	565	243	144	172	565
避 難 訓 練	400	385	190	331	511
初 期 消 火 訓 練	243	349	188	329	437
合 計	1,230	1,002	547	869	1,571

#### (2) 住宅防火診断等の結果

区 分	年 度					
	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
調 査 自 治 会 数	22	69	187	81	255	
調 査 戸 数	2,040	2,282	4,133	2,981	2,539	
指 示 事 項	ガ ス 関 係	0	1	4	53	14
	石 油 関 係	24	17	27	18	12
	暖 房 器 具	6	5	6	13	14
	そ の 他	1,181	1,071	2,062	1,722	1,439
合 計	1,211	1,094	2,099	1,806	1,479	

# 警 防 編

# 1 消防機関の出動

## (1) 災害等出動状況

平29. 1. 1~12. 31

出動 区分	消 防 署		消 防 団	
	回 数	出 動 延 人 員	回 数	出 動 延 人 員
火 災	1 2	2 9 0	1 0	4 3 9
救 急	3, 2 6 6	9, 8 6 3		
救 助 活 動	6 4	4 8 9	2	1 1
風水害等の災害	3 3	1 4 4	9	4 9
捜 索	1 1	6 5	2	1 7
特 別 警 戒	3 4	6 8	5 3 5	3, 0 3 2
演習・訓練等	7 1	8 4 8	2 5 5	3, 1 9 9
広 報・指 導	5 5 3	1, 4 0 2	1, 1 1 4	5, 4 1 5
警 防 調 査	7 4	2 7 3	1 2	1 4 3
火災原因調査	1 2	9 5		
予 防 査 察	4 4 0	1, 0 1 5		
誤 報 等	2 1	1 2 1	3	1 7
そ の 他	2 6 4	1, 3 3 5	3 5	3 3 1
合 計	4, 8 5 5	1 6, 0 0 8	1, 9 7 7	1 2, 6 5 3

## 2. 機 械 及 び 施 設

### (1) 消防車両の現況

平 3 0 . 4 . 1 現 在

所 属	車 両 名	形 状 等	車 名	ポ ン プ		購 入 年 月
				メーカ-	級 別	
消 防 本 部 ・ 射 水 消 防 署	射水指揮 1	指揮車	トヨタ			H17.2
	射水 1	消防ポンプ車(CD-I型)	日野	モリタ	A-2	H27.9
	射水 2	水槽付消防ポンプ車(I-A型)	日野	モリタ	A-2	H26.2
	射水化学 1	化学消防ポンプ車(II型)	日野	長野	A-2	H30.2
	射水梯子 1	はしご車(30m級)	日野			H28.10
	射水救助 1	救助工作車(II型)	日野			H15.12
	射水搬送 1	資機材搬送車	トヨタ			H29.11
	射水支援 1	支援車(I型)	日野			H23.2
	射水査察 1	査察車	トヨタ			H20.11
	射水査察 2	査察車	トヨタ			H24.12
	射水救急 1	高規格救急車	ニッサン			H20.2
	射水救急 3	高規格救急車	トヨタ			H26.9
	射水指令 1	指令車	トヨタ			H14.4
大 門 出 張 所	射水 3	水槽付消防ポンプ車(I-A型)	日野	長野	A-1	H9.9
	射水救急 2	高規格救急車	トヨタ			H20.2
新 湊 消 防 署	射水指揮 2	指揮車	トヨタ			H24.2
	射水 4	水槽付消防ポンプ車(I-A型)	日野	モリタ	A-2	H22.11
	射水 5	消防ポンプ車(CD-I型)	いすゞ	モリタ	A-2	H13.11
	射水 6	消防ポンプ車(CD-I型)	日野	モリタ	A-2	H27.9
	射水救助 2	救助工作車(II型)	日野			H27.2
	射水原液 1	泡原液搬送車 5000ℓ (小型動力ポンプ付)	いすゞ	モリタ	B-2	H9.12
	射水査察 3	査察車	トヨタ			H30.1
	射水査察 4	連絡車	スズキ			H28.7
	射水搬送 2	隊員搬送車 (マイクロバス 25 人乗)	いすゞ			H10.1
	射水搬送 3	資機材搬送車	いすゞ			H5.12
射水救急 4	高規格救急車	ニッサン			H25.1	
東 部 出 張 所	射水 7	消防ポンプ車(CD-I型)	日野	日本機械	A-2	H21.2
	射水高所 1	大型化学高所放水車	いすゞ	モリタ	A-1	H13.11
	射水広報 1	広報車	トヨタ			H11.2
	射水救急 5	高規格救急車	トヨタ			H18.11

所属	車両名	形状等	車名	ポンプ		購入年月
				メーカー	級別	
北部方面団	放生津分団 1	消防ポンプ車(CD-I型)	いすゞ	日本機械	A-2	H18.12
	新湊分団 1	消防ポンプ車(CD-I型)	いすゞ	日本機械	A-2	H18.12
	庄西分団 1	消防ポンプ車(CD-I型)	いすゞ	モリタ	A-2	H26.11
	塚原分団 1	消防ポンプ車(CD-I型)	いすゞ	モリタ	A-2	H7.12
	作道分団 1	消防ポンプ車(CD-I型)	いすゞ	モリタ	A-2	H29.10
	片口分団 1	消防ポンプ車(CD-I型)	いすゞ	モリタ	A-2	H25.9
	七美分団 1	消防ポンプ車(CD-I型)	いすゞ	モリタ	A-2	H26.11
	堀岡分団 1	消防ポンプ車(CD-I型)	いすゞ	モリタ	A-2	H28.3
	海老江分団 1	消防ポンプ車(CD-I型)	いすゞ	モリタ	A-2	H27.10
	本江分団 1	消防ポンプ車(CD-I型)	いすゞ	モリタ	A-2	H24.10
南部方面団	戸破分団 1	消防ポンプ車(CD-I型)	トヨタ	長野	A-2	H16.3
	三ヶ分団 1	消防ポンプ車(CD-I型)	いすゞ	長野	A-2	H13.2
	橋下条分団 1	消防ポンプ車(CD-I型)	いすゞ	長野	A-2	H12.1
	金山分団 1	消防ポンプ車(CD-I型)	いすゞ	長野	A-2	H12.1
	大江分団 1	消防ポンプ車(CD-I型)	トヨタ	モリタ	A-2	H16.3
	黒河分団 1	消防ポンプ車(CD-I型)	いすゞ	モリタ	A-2	H29.10
	池多分団 1	消防ポンプ車(CD-I型)	日野	長野	A-2	H20.1
	太閤山分団 1	消防ポンプ車(CD-I型)	日野	長野	A-2	H20.1
	中・南太閤山分団 1	消防ポンプ車(CD-I型)	いすゞ	長野	A-2	H8.3
	大門分団 1	消防ポンプ車(CD-I型)	いすゞ	モリタ	A-2	H8.3
	櫛田分団 1	消防ポンプ車(CD-I型)	いすゞ	モリタ	A-2	H29.1
	浅井分団 1	消防ポンプ車(CD-I型)	三菱	モリタ	A-2	H12.6
	水戸田分団 1	消防ポンプ車(CD-I型)	三菱	モリタ	A-2	H12.6
	二口分団 1	消防ポンプ車(CD-I型)	いすゞ	モリタ	A-2	H14.10
	大島分団 1	消防ポンプ車(CD-I型)	ニッサン	モリタ	A-2	H7.12
下分団 1	消防ポンプ車(CD-I型)	いすゞ	モリタ	A-2	H8.3	
その他	下搬送車	資機材搬送車	三菱			H10.11
	金山積載車	小型動力ポンプ積載車	いすゞ			H13.10
	堀岡広報車	広報車	トヨタ			H28.3
	救助資機材積載車	小型動力ポンプ積載車	いすゞ			H22.7
	消防団広報車	広報車	ニッサン			H27.12



(2) 特殊資器材等の保有状況

平30.4.1現在

		資器材名	数量			資器材名	数量
救 助 用	救	空 気 呼 吸 器	68	化 学 ・ 消 火 用		合成界面活性剤 (ℓ)	1,144
		酸 素 呼 吸 器	2			水性膜泡消火 (ℓ)	6,940
		送排風機	4			油処理剤 (ℓ)	209
		油圧ジャッキ (ポートパワー)	3			油処理剤 (kg)	901
		可 搬 ウ イ ン チ	7			油吸着マット (kg)	358
		マット型空気ジャッキ	4			オイルフェンスA型 (m)	160
		油圧スプレッダー (大型含む)	5			消防用ホース 50 ミリ	237
		油圧切断機 (大型含む)	5			" 65 ミリ	648
		エ ン ジ ン カ ッ タ ー	9			" 75 ミリ	14
		ガ ス 溶 断 器	4			" 100 ミリ	5
		チ ェ ン ソ ー	3			泡 ノ ズ ル 管 鎗	14
		鉄 線 カ ッ タ ー	12			ラインプロポーションナー	6
		空 気 鋸 ( エ ア ソ ー )	4			放水銃 (フォグガン)	7
		万 能 斧	29			高 圧 噴 霧 銃	1
	削 岩 機	3	大 量 送 水 ポ ン プ	1			
	ハ ン マ ー ド リ ル	3	救 急 用		心肺蘇生訓練人形 (成人用)	27	
	救 命 索 発 射 銃	7			心肺蘇生訓練人形 (乳幼児用)	15	
	救 助 艇 ( 船 外 機 付 )	2			気 道 管 理 訓 練 人 形	5	
	救 命 ポ ー ト	3			A E D ト レ ー ナ ー	16	
	潜水器具 (ウエットスーツ)	25			外 傷 模 型	2	
	救 命 胴 衣	53			スクープストレッチャー	14	
	救 命 浮 環	25			バ ッ ク ボ ー ド	11	
	か ぎ 付 は し ご	9			イ ー バ ッ ク チ ェ ア	5	
	三 連 は し ご	8			血 圧 計	6	
	空 気 式 救 助 マ ッ ト	2			血 中 酸 素 飽 和 度 測 定 器	9	
	サバイバースリングまたは救助用縛帯	17			心 電 計 ( 携 帯 型 )	6	
	可 燃 性 ガ ス 測 定 器	4			傷 病 者 監 視 モ ニ タ ー	5	
	有 毒 ガ ス 測 定 器	2			自 動 式 人 工 呼 吸 器	5	
放 射 線 測 定 器	29	手 動 式 人 工 呼 吸 器			13		
耐 電 衣	19	電 動 式 吸 引 器	7				
防 毒 衣	10	シ ョ ッ ク バ ン ツ	6				
耐 熱 服	8	自 動 式 心 臓 マ ッ サ ー ジ 器	2				
バ ス ケ ッ ト 型 担 架	6	半 自 動 式 除 細 動 器	5				
投 光 器	22	輸 液 ポ ン プ	5				
携 帯 拡 声 器	24	オ ゾ ン 殺 菌 装 置	1				
簡 易 起 重 機	2	血 糖 測 定 器	5				
		陰 圧 式 固 定 マ ッ ト	6				

## (3) 消防水利の現況

平 30. 4. 1 現在

種別 地区名	消 火 栓			防 火 水 槽			
	適 合	適 合 外	小 計	有 蓋		無 蓋	
				40 t 以上	40 t 未満	40 t 以上	40 t 未満
放生津	73	27	100	32	3		
新湊	76	38	114	39	2		
庄西	14	12	26	9	1		
塚原	21	31	52	32	6		
作道	46	46	92	57	21		
片口	35	5	40	35	4		
七美	10	5	15	31	8		
堀岡	45	5	50	30	3		
海老江	49	2	51	39	5		
本江	8	25	33	25	9		
戸破	127	25	152	24			
三ヶ	85	26	111	20			
橋下条	39	13	52	15			
金山	29	18	47	30			1
大江	42	30	72	25			
黒河	40	11	51	16			
池多	10	9	19	10			
太閤山	46	14	60	3			
中太閤山	38	7	45	7			
南太閤山	38	1	39	9			
大門	35	19	54	9			
櫛田	49	38	87	15			
浅井	44	46	90	11			
水戸田	44	15	59	14	2		1
二口	50	23	73	7			
大島	101	103	204	47	10		
下	21	15	36	26	2		
合 計	1,215	609	1,824	617	76		2

# 統計編

# 1 火 災 統 計

## (1) 最近5年間の火災概要

平29. 1. 1~12. 31

区 分		年 別	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	
火 災 種 別	建 物 火 災 (件)		14	8	14	14	7	
	林 野 火 災 (件)							
	車 両 火 災 (件)		4	1	2	2	2	
	船 舶 火 災 (件)		2					
	そ の 他 火 災 (件)				4	4	3	
	合 計 (件)		20	9	20	20	12	
焼 損 棟 数	全 焼 (棟)		7	1	4	2	5	
	半 焼 (棟)		4	1	2	1	1	
	部 分 焼 (棟)		11	2	6	5	3	
	ぼ や (棟)		4	5	5	6	8	
	合 計 (棟)		26	9	17	14	17	
建 物 焼 損	床 面 積 (㎡)		1,746	224	792	383.1	498.4	
	表 面 積 (㎡)		236	5	26.2	17.5	66.9	
林 野 焼 損 面 積 (a)								
そ の 他 焼 損 面 積 (a)						7		
死 者 (人)			1		1			
負 傷 者 (人)			4	2	3	2	2	
り 災 世 帯 (世帯)			18	4	8	1	12	
り 災 人 員 (人)			49	16	30	7	35	
損 害 額 (千円)			85,577	2,415	63,311	20,951	32,141	
出 火 率			2.1	1.0	2.1	2.1	1.3	
全 火 災 1 日 当 たり	出 火 件 数 (件)		0.05	0.02	0.05	0.05	0.03	
	損 害 額 (千円)		234.5	6.6	173.5	57.4	88.1	
	建 物 焼 損	床 面 積 (㎡)		4.78	0.61	2.17	1.05	1.36
		表 面 積 (㎡)		0.65	0.01	0.07	0.05	0.18
全 火 災 1 件 当 たり 損 害 額 (千円)			4,278.9	268	3,166	1,047.6	2,678.4	
建 物 火 災 1 件 当 たり	損 害 額 (千円)		5,364.2	279	4,489	1,358.7	2,996.3	
	建 物 焼 損	床 面 積 (㎡)		124.7	27.9	56.6	27.4	71.2
		表 面 積 (㎡)		16.9	0.6	1.9	1.3	9.6

※ 出火率とは、人口1万人当たりの出火件数をいう。

※ 床面積とは、床と壁、壁と天井など立体的に燃えた場合の面積をいう。

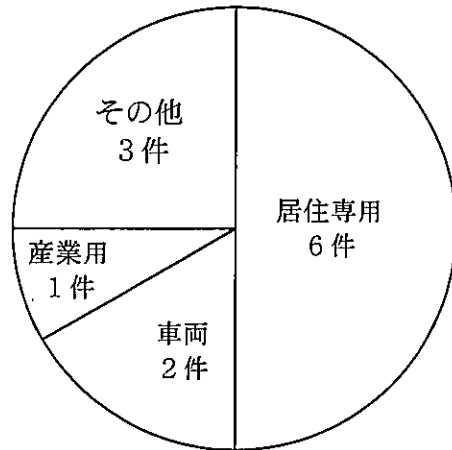
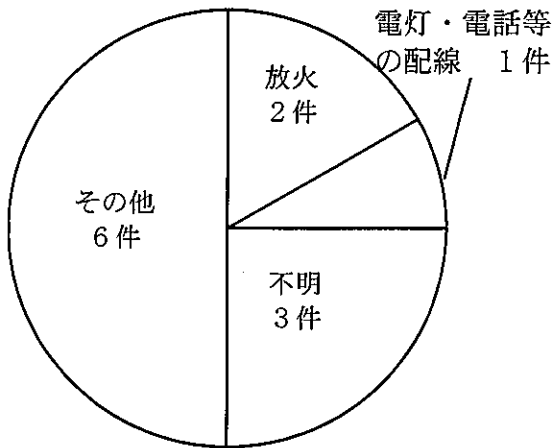
※ 表面積とは、床だけ、壁だけ、天井だけなど平面的に燃えた場合の面積をいう。

※ 出火件数の( )内は、爆発による件数をいう。

(2) 平成29年中の火災概要  
ア 原因別

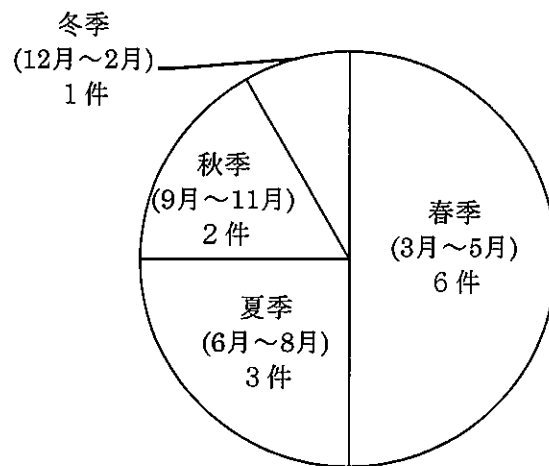
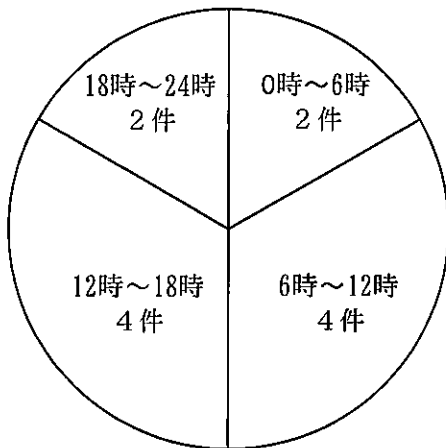
(出火件数合計 12件)

イ 用途別



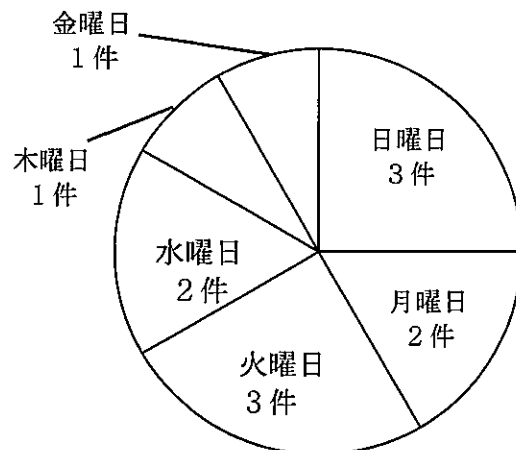
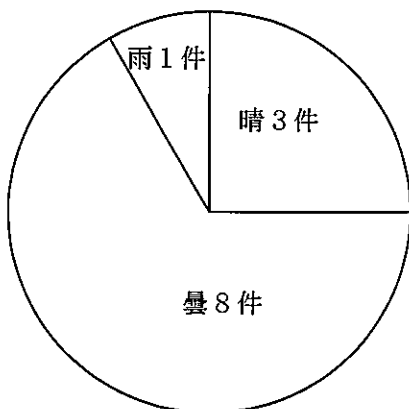
ウ 時間別

エ 季節別



オ 天候別

カ 曜日別



### (3) 出火原因別火災発生状況

平成29年 火災件数 12件

平29. 1. 1～12. 3 1

出火日	火災種別	出火原因 (発火源等)	出火概要
1月4日	建物	放火	物置の段ボールに灯油をまき、マッチで放火したもの
3月5日	車両	その他	運転席側のメーターユニット内にある基盤半田面側のコネクター付近にて、結露によりトラッキングが発生して短絡し、その際生じた火花が周辺の電気配線や樹脂部品等に延焼したもの
3月21日	建物	その他	こたつ内で使用していた火鉢の底面熱が、敷布団上のこたつ天板から敷布団に伝わり、敷布団が無炎燃焼し出火したもの
3月30日	その他	その他	自動車用の発煙筒を使用し、コース内の土竜を駆除中に、発煙筒の火が枯れ芝に燃え移ったもの
5月8日	建物	不明	不明
5月23日	建物	放火	何者かが、住宅敷地内の勝手口付近に薫を置き、灯油を撒いて放火したもの
5月30日	その他	その他	前日に試運転を実施し翌日稼働したところ、従業員間の情報伝達不足と稼働前の点検不足から底抜きバルブが開いていたために、送液した際に危険物に該当する物質が流出し自然発火し、バルブ周辺のポンプ及び配管等の装置に延焼したもの
6月4日	建物	その他	中和処理槽内に電気ヒーターを挿入し、温度を設定するとともに電源を入れそのまま放置したため、中和処理槽内の水溶液が長時間にわたり蒸発し、電気ヒーターの加熱部が露出し輻射熱あるいは中和処理槽との接触により中和処理槽が溶融し火災に至ったもの
6月23日	その他	不明	不明
8月28日	建物	電灯・電話等の配線	コンセントに接続した延長電気コードに2ヶ月以上作動させたままの扇風機他電気製品が接続され通電している状態であり、壁内の屋内配線が数ヶ月通電し配線に負荷がかかり、発熱し付近の炭化した柱に低温着火したもの
10月15日	車両	その他	トラクタ購入後に取り付けしたエアヒーターの排気用配管とフェンダーとの隙間が無く、走行中の車両の振動など様々な条件が重なりエアヒーターの排気用配管が破断し排気用配管に接触していた樹脂製のフェンダーが熱せられ発火、エアエレメント、エアインテーク(吸気筒)に延焼したもの
11月15日	建物	不明	不明

(4) 火災による死傷者状況（過去3年間）

年別	出火日時	死傷者の発生した場所				死傷者			死傷因
		用途	構造	焼損程度	出火箇所	性別	年齢(歳)	程度	
二十七年	1月28日 3時00分	専用住宅	木造	全焼	居室	女	59	中等症	火傷
	3月18日 12時05分	専用住宅	木造	全焼	居室	男	77	死亡	焼死
						男	44	中等症	火傷
7月27日 21時55分	車庫	その他	ぼや	車庫	男	39	重症	火傷	
二十八年	5月6日 6時30分	専用住宅	木造	ぼや	浴室	女	21	重症	火傷
	8月8日 9時10分	工場	準耐	ぼや	加工工場	男	46	軽症	火傷
二十九年	5月8日 17時40分	専用住宅	その他	ぼや	敷地内	女	84	軽症	動悸
						女	60	軽症	動悸

## 2 救 急 統 計

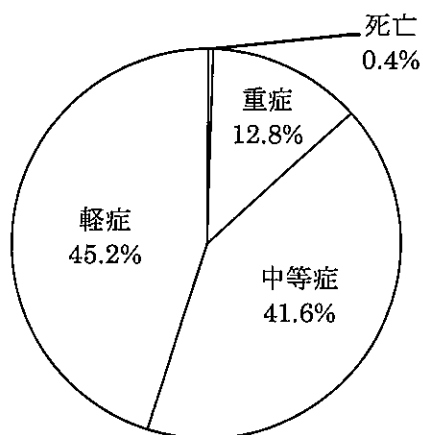
### (1) 最近5年間の救急概要

区 分		年 別				
		平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年
出 場 件 数		2,804	2,883	2,988	3,030	3,266
搬 送 人 員		2,674	2,721	2,816	2,840	3,090
不 搬 送 件 数		171	196	209	221	210
出 場 件 数 内 訳	火 災	15	9	13	12	9
	自 然 災 害				2	
	水 難	5	13	5	11	10
	交 通	260	281	272	273	285
	労 働 災 害	42	40	43	46	67
	運 動 競 技	21	26	27	28	26
	一 般 負 傷	426	384	390	454	475
	加 害	11	11	16	10	9
	自 損 行 為	31	29	27	25	27
	急 病	1,715	1,770	1,883	1,871	2,028
	そ の 他	転 院 搬 送	266	311	302	285
医 師 搬 送						
資 器 材 等 輸 送						
そ の 他		12	9	10	13	18
合 計		2,804	2,883	2,988	3,030	3,266



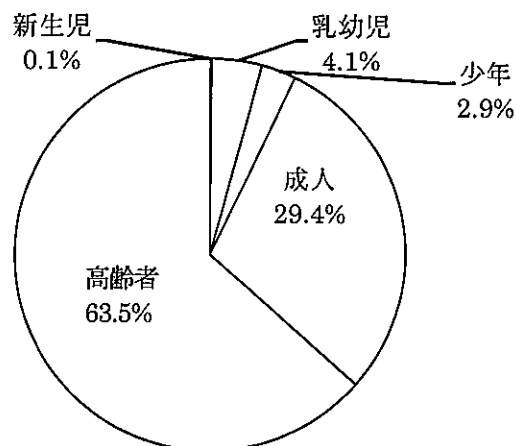
(2) 平成29年中の救急概要

ア 傷病程度別搬送状況



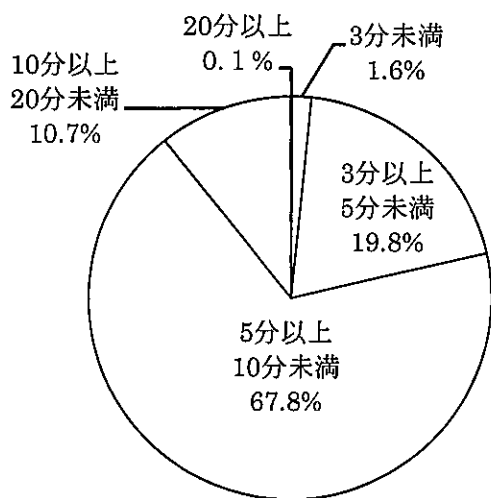
(注) 軽症：入院を必要としないもの  
 中等症：入院を必要とするもので重症に至らないもの  
 重症：3週間以上の入院を必要とするもの  
 死亡：医療機関で死亡が確認されたもの

イ 年齢別区分搬送状況



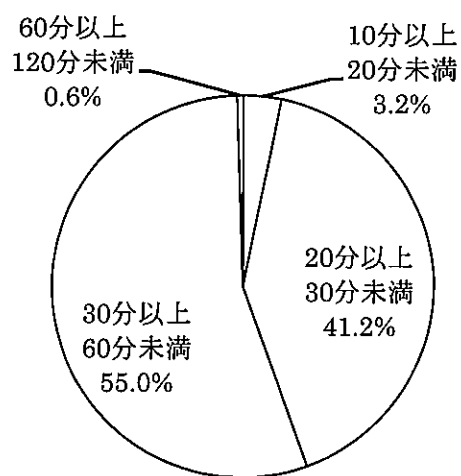
(注) 新生児：生後28日未満の者  
 乳幼児：生後28日以上7歳未満の者  
 少年：満7歳以上満18歳未満の者  
 成人：満18歳以上満65歳未満の者  
 高齢者：満65歳以上の者

ウ 現場到着所要時間 (分)



(注) 覚知～現場～医療機関収容  
 最長現場到着時間 41.0分  
 現場到着平均所要時間 6.5分

エ 医療機関収容所要時間 (分)



(注) 覚知～現場到着  
 最長収容時間 104.0分  
 収容平均所要時間 31.5分

## (3) 医療機関別搬送人員状況

平29. 1. 1~12. 31

医療機関		事故種別		急病		交通		一般負傷		その他		計		
		うち 管外		うち 管外		うち 管外		うち 管外		うち 管外				
救急 医療 告示 機関	国立	62	62	2	2	5	5	45	45	114	114			
	公立	1,037	317	160	59	246	79	192	115	1,635	570			
	公的	376	376	47	47	97	97	164	164	684	684			
	私 的	病院	430	5	84		104		32	3	650	8		
		診療所												
	小計	1,905	760	293	108	452	181	433	327	3,083	1,376			
その 他の 医療 機関	国立													
	公立													
	公的													
	私 的	病院	1								1			
		診療所	5	1			1				6	1		
	小計	6	1			1				7	1			
合 計	国立	62	62	2	2	5	5	45	45	114	114			
	公立	1,037	317	160	59	246	79	192	115	1,635	570			
	公的	376	376	47	47	97	97	164	164	684	684			
	私 的	病院	431	5	84		104		32	3	651	8		
		診療所	5	1			1				6	1		
	合計	1,911	761	293	108	453	181	433	327	3,090	1,377			

(4) 救急隊員の行った応急処置状況

### 3 応急手当普及啓発

#### (1) 最近5年間の救命講習受講者数

種 別	年 度					合 計
	平成 25年度	平成 26年度	平成 27年度	平成 28年度	平成 29年度	
上級救命講習	17	29	18		14	78
普通救命講習	1,347	1,066	1,077	950	932	5,372
救命入門講習	1,238	1,176	1,106	1,104	1,074	5,698
その他救命講習	942	1,447	1,353	1,024	1,332	6,098
応急手当普及員講習			26		7	33
合 計	3,544	3,718	3,580	3,078	3,359	17,279

#### (2) 対象者別受講状況

平17.11.1～平30.3.31

講 習 別	対 象 者					合 計
		一般市民	事業所	学 校	消 防 団 婦防クラブ	
上級救命講習	回 数	6	4	12		22
	受講者	86	25	181		292
普通救命講習	回 数	250	367	236	26	879
	受講者	4,513	5,580	5,220	368	15,681
救命入門講習	回 数	38	21	47	1	107
	受講者	809	352	5,634	9	6,804
その他救急講習	回 数	238	197	75	2	512
	受講者	9,121	5,182	6,379	130	20,812
応急手当普及員 講習	回 数	4	1		4	9
	受講者	53	19		58	130
合 計	回	536	590	370	33	1,529
	人	14,582	11,158	17,414	565	43,719

※ 普及員は3年毎の更新が必要であり、現在認定資格者は65名である。

#### (3) 修了証交付状況 (平成17年11月以降)

普通救命講習修了証 15,681人

上級救命講習修了証 292人

## 4 救 助 統 計

### (1) 最近5年間の救助概要

区 分		年 別				
		平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年
救助出動件数		52	50	53	65	64
事 故 種 別	火 災	13	5	11	10	7
	交 通 事 故	22	18	19	31	33
	水 難 事 故	6	11	5	10	10
	自 然 災 害					
	機械による事故	3	3	3	2	1
	建物等による事故			2	2	1
	ガス及び酸欠事故		1			
	破 裂 事 故					
	そ の 他	8	12	13	10	12
出 動	車 両	306	157	130	148	162
	人 員	1,417	543	518	507	545
救助活動件数		20	16	19	22	26
活 動	車 両	40	40	50	53	65
	人 員	153	136	268	183	227
救 助 人 員		21	19	19	24	26
被 救 助 者	生 存	20	15	14	20	20
	死 亡	1	4	5	4	6

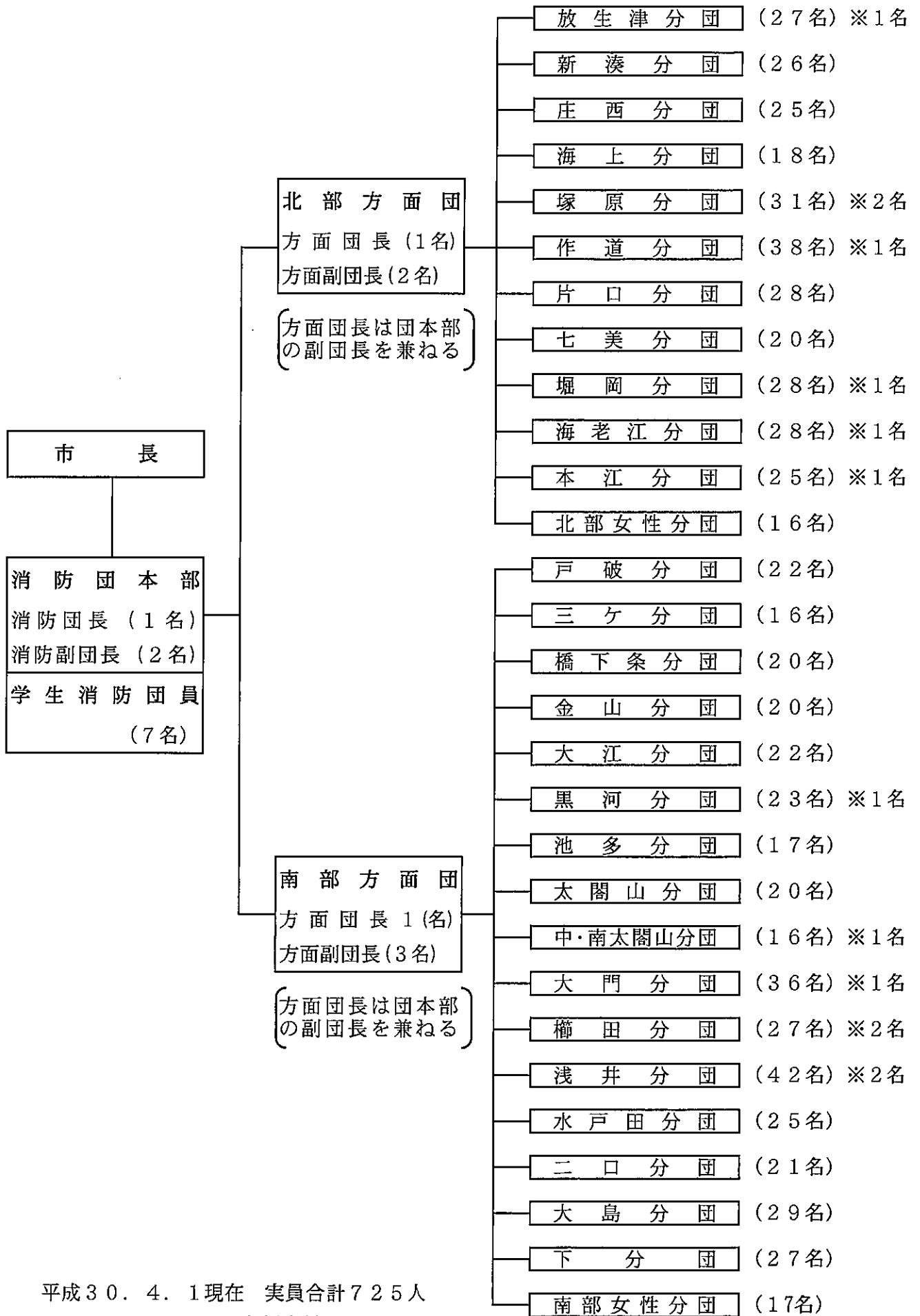
### (2) 事故種別救助活動状況

平29. 1. 1~12. 31

事故種別	救助人員等 出動件数	活動件数	救助人員			程 度 別 人 員				
			男	女	計	軽 症	中 等 症	重 症	死 亡	け が 無
火 災	7									
交 通 事 故	33	12	7	5	12	4	5	2		1
水 難 事 故	10	8	4	3	7		1		6	
自 然 災 害										
機械による事故	1	1	1		1	1				
建物等による事故	1									
ガス及び酸欠事故										
破 裂 事 故										
そ の 他	12	5	5	1	6	2	3			1
合 計	64	26	17	9	26	7	9	2	6	2

# 消防団編

# 1 消防団組織図



平成30. 4. 1現在 実員合計725人  
 条例定員757人

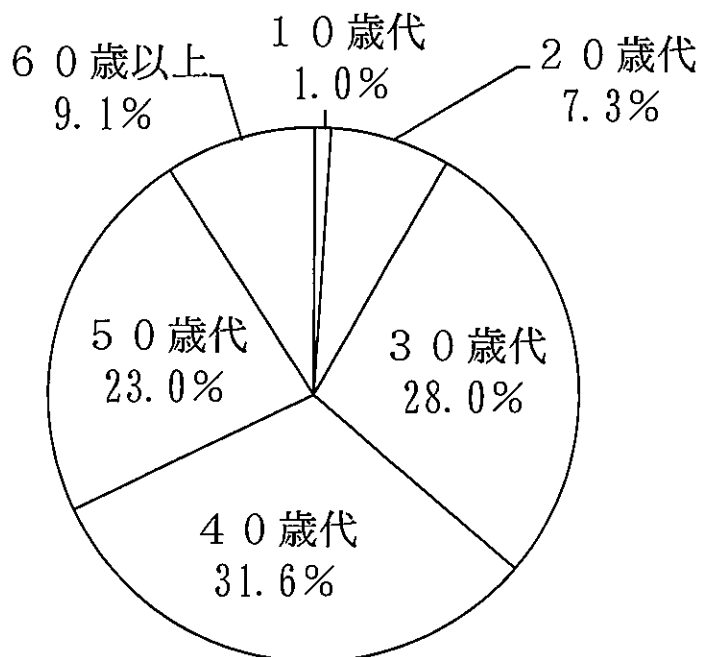
## 2 階級別年齢状況

平30.4.1現在

階級 年 齡	団 長	副団長	分団長	副分 団長	部 長	班 長	団 員	合 計
20 歳 未 満							7	7
20 歳以上～25 歳未満							11	11
25 歳 " ～30 歳 "							42	42
30 歳 " ～35 歳 "							85	85
35 歳 " ～40 歳 "						14	104	118
40 歳 " ～45 歳 "			1		5	25	90	121
45 歳 " ～50 歳 "			1	1	10	44	52	108
50 歳 " ～55 歳 "			2	3	15	37	33	90
55 歳 " ～60 歳 "		1	6	9	24	18	19	77
60 歳 以 上	1	6	19	16	3	5	16	66
合 計	1	7	29	29	57	143	459	725
平均年齢(歳)	63.0	65.7	60.6	59.0	52.9	48.5	39.5	44.2

### 年 齡 構 成

団員数 725人  
平均年齢 44.2歳





### 3 報酬・手当状況

平30.4.1現在

区分	支給単位	階級別支給金額(円)							
		団長	副団長 方面団長	方面 副団長	分団長	副分 団長	部長	班長	団員
職務報酬	年額	100,000	84,000	72,000	52,500	43,000	31,000	26,000	24,000
		機能別団員 12,000							
費用弁償	1回	1,800円 1人当たり							
団員加入 促進手当	年額	分団長 20,000×29人							

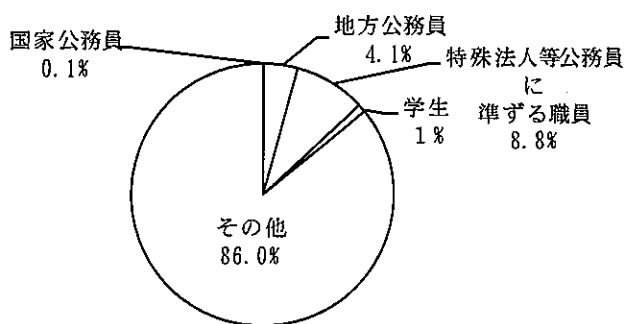
### 4 在職年数状況

平30.4.1現在

5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 15年未満	15年以上 20年未満	20年以上 25年未満	25年以上 30年未満	30年以上	合計
121	162	129	109	74	61	69	725

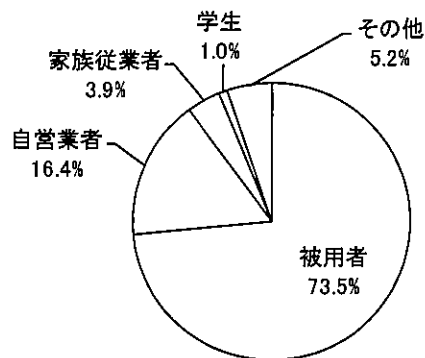
### 5 消防団員の職業構成及び就業形態別の状況

#### (1) 消防団員の職業構成



・国家公務員	1人
・地方公務員	30人
・特殊法人等公務員に準ずる職員	64人
・学生	7人
・その他	623人
	計725人

#### (2) 就業形態別の状況



・被用者	533人
・自営業者	119人
・家族従業者	28人
・学生	7人
・その他	38人
	計725人

# 自主防災組織編

## 1 射水市危険物安全協会の現況

(1) 会 員 数                                    258 事業所                                    平30.4.1現在

### (2) 活 動 概 要

平29.4.1～平30.3.31現在

活 動 内 容	回 数	参 加 延 人 員
総 会 ・ 役 員 会	3	86
消 火 技 術 競 技 会	1	113
防 災 講 演 会	1	230
研 修 会	1	54
合 計	6	483

## 2 私設消防団等の現況

組織数 30組織

団員数 502人

平30. 4. 1現在

地 区	名 称	団 員 数
作 道 地 区	作 道 私設消防団	22
	久々湊 "	29
	野 村 "	17
	津幡江 "	10
	今 井 "	22
	殿 村 "	9
	西三ヶ "	21
	新生町 "	16
	沖 "	8
塚 原 地 区	寺塚原 私設消防団	11
	沖塚原 "	13
	川 口 防 災 隊	14
片 口 地 区	片口久々江地区自主防災会	10
大 門 地 区	枇杷首 私設消防団	22
浅 井 地 区	土 合 自衛消防隊	26
	広 上 自衛消防団	25
櫛 田 地 区	布目沢 "	11
	荒 町 "	14
水 戸 田 地 区	水 戸 田 "	9
大 島 地 区	今開発 私設消防団	17
	新開発 "	9
	赤 井 "	14
	小 林 "	16
	北高木 "	11
	八 塚 "	20
	小 島 "	25
	中 野 "	24
	若 杉 "	31
	三島野 "	10
	新 町 "	16
合 計	30組織	502

### 3 消 防 ク ラ ブ の 現 況

#### (1) 幼年消防クラブ

クラブ数 30クラブ

クラブ員数 702人

平30.4.1現在

名 称	結 成 日	名 称	結 成 日
新湊作道保育園 幼年消防クラブ	S60.7.17	小杉東部保育園 幼年消防クラブ	H7.6.8
片口保育園 "	S60.7.24	大島南部保育園 "	H7.6.22
塚原保育園 "	S60.8.1	金山保育園 "	H7.6.27
西部保育園 "	S60.9.12	杉の子保育園 "	H8.6.7
七美幼稚園 "	S62.1.27	千成保育園 "	H8.6.12
池多保育園 "	S63.6.5	黒河保育園 "	H8.6.19
大江保育園 "	S63.6.18	あいあい保育園 "	H8.7.4
あおい幼稚園 "	H1.5.17	大門きらら保育園 "	H12.6.28
第3あおい幼稚園 "	H1.5.17	堀岡保育園 "	H15.8.7
新湊中部保育園 "	H3.11.19	大島つばさ保育園 "	H16.4.1
放生津保育園 "	H3.11.20	大門わかば幼稚園 "	H18.4.1
新湊保育園 "	H3.11.26	水戸田保育園 "	H20.4.1
八幡保育園 "	H3.12.3	射水おおぞら保育園 "	H21.4.1
下村保育園 "	H7.5.26	太閤山あおい園 "	H25.4.1
小杉西部保育園 "	H7.5.31	海老江こども園 "	H29.4.1

#### (2) 少年消防クラブ

クラブ数 15クラブ

クラブ員数 1,742人

平30.4.1現在

名 称	結 成 日	名 称	結 成 日
大島小学校 少年消防クラブ	S44.12.15	太閤山小学校 少年消防クラブ	S59.11.1
金山小学校 "	S58.3.14	片口小学校 "	S60.7.15
中太閤山小学校 "	S58.10.17	作道小学校 "	S60.9.19
小杉小学校 "	S59.5.8	塚原小学校 "	S60.9.30
歌の森小学校 "	S59.5.8	堀岡小学校 "	S60.10.23
大門小学校 "	S59.5.11	新湊小学校 "	S60.11.7
下村小学校 "	S59.5.11	放生津小学校 "	S60.11.25
東明小学校 "	S59.6.26		

## 4 婦人防火クラブの現況

クラブ数 12

クラブ員数 144人

平30.4.1現在

名 称	結成日
七 美 婦人防火クラブ	S59.9.11
作 道 "	S60.7.15
堀 岡 校 下 "	S61.7.28
新湊校下古新町中部 "	S62.12.28
中 伏 木 校 下 "	H 6.12.19
三 日 曾 根 "	H 7.9.12
善 光 寺 "	H 8.4.12
塚 原 女性防火(災)クラブ	H17.7.1
小 杉 婦人防火クラブ	H25.7.8
大 門 "	H25.7.8
大 島 "	H25.7.8
下 村 "	H25.7.8

## 5 防火推進委員会の現況

(1) 会員数

平30.4.1現在

名 称	校 下 数	人 員
新湊校下防火推進員連絡協議会	1	37